

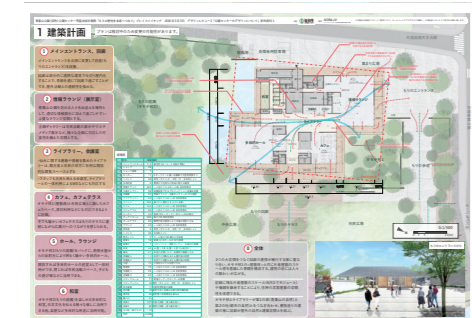
2018年3月3日（土曜日）もりの歴史を未来へつなぐプレイスメイキング デザインレビュー2 公園センターのデザインについて 開催報告

■開催概要

日時	平成30年3月3日（土曜日）11:00～13:15
場所	東北大学百周年記念会館川内萩ホール2階会議室
主催	仙台市
運営	AOBA JV（ティーハウス・グラック・文化財保存計画協会設計共同体）
JV 監修者	槻橋、福岡、北川
JV スタッフ	井野、齋藤、岩田、古田、長澤
参加者総数	88名
開催目的	基本設計案の発表と市民意見の聴取
プログラム	第一部：プレゼンテーション・ポスティング 第二部：ディスカッション
配布資料	・平面計画プラン（全体計画、建築） ・デザインレビュー1意見まとめ ・付箋付次第 ・アンケート
展示物	・パネル（過去のワークショップ振り返り） ・模型

■第一部 プレゼンテーション（設計案説明） 11:00-11:50

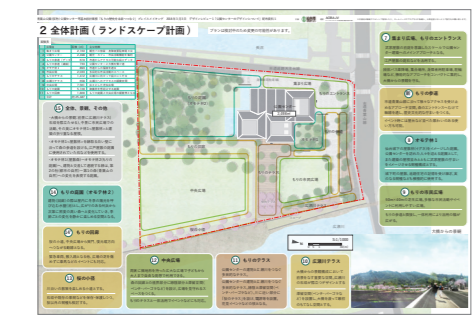
2月3日のDR1を踏まえて変更した点や検討が進んだ点などを中心に、より詳細なデザインに関する説明を行いました。



配布資料：平面プラン（建築）



配布資料：DR1 意見まとめ



配布資料：平面プラン（全体計画）



配布資料：DR1 意見まとめ



DRの様子



模型とJV 監修者

■第二部 ディスカッション 12:05-12:55

プレゼンテーションを踏まえて、参加者全員に建築や全体計画等、説明内容について「いいね」「気になる」それぞれを、付箋に書いて計画案図面に貼って頂き、その結果を元にディスカッションを行いました。

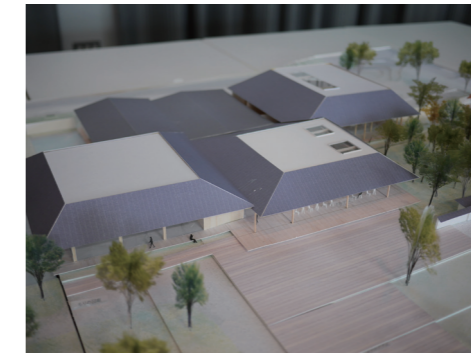
<ディスカッション内容要約>

- ・事務室の位置が奥まっている。もっと人と人とのつながりを作るデザインが欲しい。これからの公園は市民と協働して企画立案をしていく必要があり、現在自分が管理している公園でも「レンジャー」などを設置している。
- ・情報ラウンジやカフェなどの来場者の滞留空間に対して、受付と事務を一体的にして気軽に交流できるようなしつらえにした方が良い。その他、ホワイトボードを設置して、そこに自由にやりたいことを書いて、それに賛同する人が書き込みをする、など様々な使い方が考えられる。
- ・前回よりも良くなったと思うが、あの場所がもつ「凜」とした空気ももう少しで良いと思った。
- ・戊辰戦争以降、大手門も空襲で焼け落ち、歴史的なものはすべて焼け落ちてしまった。この敷地に、御殿だけでも再生してはどうか？と思い、自身も建築士であり、また、これからの子どもたちに「何をやっていったか」といわれない為にも、武家屋敷案の絵を書いてきたので見てほしい。（配布資料有。）
- ・武家屋敷にこだわる理由。ここには“カタチ”がないといけないと考えた。これから育つ子達の為に、ここの場所の記憶を忘れない為に、使い方は新しい方法で良いと思っている。
- ・ここには都市公園を作るべきではない。仙台市のアイデンティティの場所である。100年、200年先を見据えて、意味のあるものを作って欲しい。市民公園は他で頑張って欲しい。
- ・歴史が好きで調べている。仙台らしいものを作って欲しい。どこにもある公園ではなく。片倉屋敷の復活は応援する。敷地の歴史には、仙台藩、第2師団、練兵場がある。軍が市民に開放し、パレードを行ったこともある場所である。また、その後は満州からの引き上げ者の住宅であったので、そのモニュメントがほしいので、ぜひ計画に取り入れていただければ嬉しい。
- ・仙台空港から送迎バスは仙台に寄らない。外国の方も仙台に行きたくるように、この計画もお願いしたい。平べったい屋根は反対。
- ・プランを見て、青葉のイメージにあっているなと思った。伊達や桃山のイメージは浮かばなかった。市民が納得するのか？なるべく自然のままに残してほしいと思う。みんなの意見を反映させる時間を取れないか？
- ・造園をやっている。植栽の全体計画を知りたい。
- ・コンセプトはいまある自然を基調に考えるのか？
- 北川）基本計画の中でテニスコートのエリアは自然的な環境を考えている。
- ・大広間の跡を観光客に見せても、“本当は此处にあったのではないんだよね”と言われてしまう。
- ・片倉屋敷復元はお金があればやれば良いと思っている。片倉屋敷の正確な位置がわからない状態で建物を復元してどういふことを未来の子ども達に言えるのか。
- ・もりの参道横の市道は、歩行者専用の道路になった時、道路の真中を武士のように歩けるのは1つの体験として貴重である。大橋のアプローチからどういう姿がふさわしいのか考えたい。
- ・（武家屋敷案の配布資料についての説明。）片倉小十郎屋敷を復元するとは書いていない。「匠明」に則ったようなものを建てる事ができたら嬉しい。
- ・建築に当たっては費用と計画の後戻りについてどうするか展開が関わってくると思う。
 - 槻橋）基本計画や全体計画に立ち戻って、予算的な措置の問題と時間の問題をクリアしながら、じっくり時間をかけて検討する方法もあると思う。
 - 基本計画に戻ると言ったが、JVは模範解答をしている。“歴史をつなぐ場所づくり”は間違っていない。カタチとしてどうなるか？が問題である。
 - 仙台市として発掘調査した部分にしか建てられないとのことだが、片倉屋敷は2度建て直されており、その前は津田玄蕃、その前は侍屋敷だった。その様な中で、教育委員会の追廻地区で調査した文化財に関する報告書には曖昧な表現しかされていない。出て

きた文化財が何なのか確定していないにもかかわらず、遺構を保存するという方針をたてたことに疑問を感じる。調査区域は盛土を1.5m行い、遺構保護を行う方針であるが、それではエリアを広げても良いのではないかと？道路と屋敷空間として文化財の考え方を考えれば空間確保ができる。そこで歴史を残すというものをつくらば良いのではないかと。行政が教育委員会と文化財課と公園課で発掘調査のエリアを広げて現状の建築可能エリア内に収めることを、気にしないで良いとすれば、一歩すすめるのではないかと？

- 槻橋）市側の事情もあるかと思うので、公に通る進め方が良いと考えている。
- 岡田課長）貴重な意見に感謝している。歴史は政宗以降を考えがちだが、ずっとつながっているものである。我々が市に暮らしていることや将来の子どもたちにもつながっている。歴史をどう捉えるか？どう形で表現するのか？日本建築をつくり場にするというのも形であり、プレイスメイキングでみんな練り上げていく上で、4月で終わってしまうのかどうかについても含めて、持ち帰って進め方について検討したい。
- ・本格的な日本建築再現、小十郎屋敷再現は予算的に難しいのではないかと考えている。
- ・費用的には難しくなるのか？
- ・JVには、屋根付の白壁や屋根の形態を屋敷風にするのは可能なのか？
 - 槻橋）武家屋敷を建てるには費用として大体5倍かかると言われている。計画案では家並みの体験としてはリスペクトしている。瓦屋根にするなどは構造的に見直す必要がある。部分的には巻き戻しが必要となるだろう。
- ・お金については可能である。例えば瓦屋根に市民からお金を募って、名前を刻むなどで500億でも集められると思う。みんなで応援しようではないか。

■DRの様子



展示した模型



ポスティングタイム



全体計画のポスティングレビュー



ディスカッション



ポスティングタイムで貼られた付箋



ディスカッション

<アンケート>

最後に以下のアンケートに答えていただきました。

01. お名前

02. 性別 (男・女)

03. 年齢 (10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上)

04. お住まい (仙台市:青葉区・若林区・泉区・宮城野区・太白区

05. 本日のデザインレビューの説明内容について伺います。

(A) 歴史への配慮についての説明

(1. わかった・2. よくわからなかった)

「1. わかった」を選んだ方にお伺いします。歴史への配慮について、良かった点、もしくは理解はしたが気になる点をお書きください。

「2. よくわからなかった」を選んだ方にお伺いします。歴史への配慮について、よくわからなかった点、更に議論が必要な点があればお書きください。

(B) 景観への配慮についての説明

(1. わかった・2. よくわからなかった)

「1. わかった」を選んだ方にお伺いします。景観への配慮について、良かった点、もしくは理解はしたが気になる点をお書きください。

「2. よくわからなかった」を選んだ方にお伺いします。景観への配慮について、よくわからなかった点、更に議論が必要な点があればお書きください。

(C) 周辺の自然の特徴等を踏まえた植栽計画についての説明

(1. わかった・2. よくわからなかった)

「1. わかった」を選んだ方にお伺いします。周辺の自然の特徴等を踏まえた植栽計画について、良かった点、もしくは理解はしたが気になる点をお書きください。

「2. よくわからなかった」を選んだ方にお伺いします。周辺の自然の特徴等を踏まえた植栽計画について、よくわからなかった点、更に議論が必要な点があればお書きください。

(D) 上記以外の点で、「良い」と思う項目があれば下記から選んでお書きください。

・構造計画 ・環境計画 ・遺構保存 ・展示計画 ・運営計画
 ・これまでのプレイスメイキングの成果まとめ ・その他 ()
 理由

(E) 「更に議論が必要」と思う項目があれば下記から選んでください。

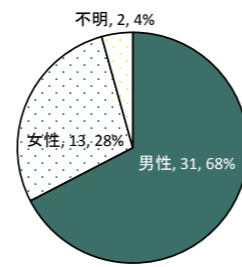
・構造計画 ・環境計画 ・遺構保存 ・展示計画 ・運営計画
 ・これまでのプレイスメイキングの成果まとめ ・その他 ()
 理由

06. 次回のデザインレビューで取り上げて欲しいことや、本日の感想などがあればお書きください。

<アンケート結果>

参加者 88 名のうち、46 名から回答をいただきました。

02. 性別

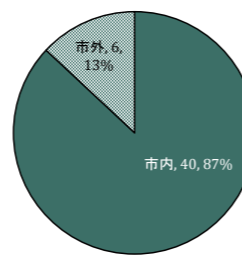


03. 年齢



04. お住まい

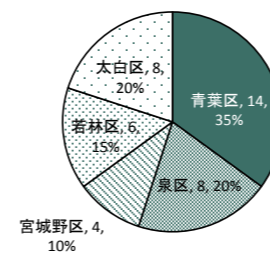
市内・市外割合



市外

- ・東松島市
- ・山形市
- ・塩釜市 など

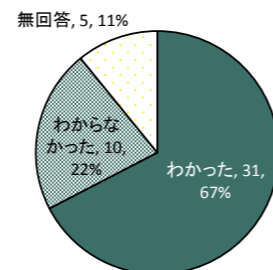
仙台市の区の割合



・市内から来た方が87%、市外からも6名来られました。市内では青葉区が多数でした。

05. 本日のデザインレビュー説明内容について

(A) 歴史への配慮についての説明



1. わかった

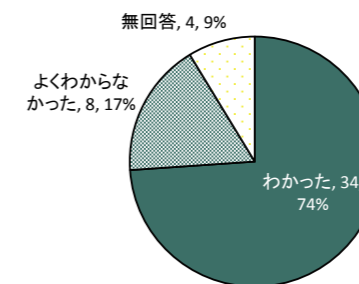
- ・限られた条件の中ではよくやっていると思います。ぜひそのまま進めてください。
- ・カフェの開口を広瀬川サイドを長辺に出来ませんか？ 55 席は観光バス 1 台分ですが、大丈夫ですかね？
- ・センターの外観から大手門まで歴史的景観配慮は理解できた。(なお、夜の景観について説明がなかったが気になる)
- ・屋根の形状と材料は良く吟味すべき。(国際センターの例)
- ・歴史についてはよく考慮されて設計されていると思うが仙台のイベントや文化との連動は見られなかった。
- ・大手門を未来において考えるということが、市計画全体に強いメッセージになってほしい。「片倉小十郎」そのものにこだわらぬ「武家屋敷」をとり入れることもできると思うが。
- ・歴史をふまえているところ。
- ・できる限り忠実にしたいという配慮が理解できた。
- ・歴史に忠実にできること、できないこと。費用が5倍かかること。
- ・とても分かりやすいと思う。
- ・今回の説明は、丁寧で配慮したことが一つひとつ述べられていた。前回より good !
- ・参加者の発言で少しわかった。
- ・武家文化の成立経緯や伊達一門が拠点を置いていた事です。
- ・もう少しイメージできる図や話の流れでの説明が欲しい。

- ・仙台の長い歴史の中で色々と変わっているので、新しい考えで良いのでは。
- ・どこにでもある建物ではなく歴史への配慮を感じたが新旧から未来に残せるもの。
- ・個人的には歴史に配慮しすぎるのはどうかと思う。
- ・回廊は素晴らしい。
- ・まだまだ不十分。片倉屋敷のイメージをもっと強く出して良いと思う。
- ・歴史的価値を現代に取り入れようという努力は感じる。
- ・前回と比べて史跡（法律上未指定）の意味を理解されていると思われる。
- ・機能的で良い建物になってきている。
- ・伊達というものにとらわれすぎていると思った。
- ・仙名城再建（大手門ほか）はあと百年はないでしょうですからこのセンターが最後の施設。期待大です。武家屋敷はいらない。未来へのメッセージある建物、施設に。利用勝手が大事。
- ・建物の設計計画はすごく良いと思った。
- ・武家屋敷ということ、屋根の切合、白壁

2. よくわからなかった

- ・片倉屋敷の跡地につくり、片倉家に関係があるようなものを展示していくことに関して、片倉家にくわしい自治体との調整は行なっているのでしょうか？
- ・どのタイミングの「歴史」なのか、なぜその時代なのかわからなかった。
- ・歴史は点ではなく、線である。いつを指して「歴史」といつているのか…？
- ・歴史的な建築物の表現をもっと形状として取り入れて欲しい。
- ・歴史にくわしい人にはあたりまえのことでも一般的にはよくわからないことがたくさんある。マニアックな感じになりすぎないで欲しい。
- ・本物ではないのでは？
- ・白壁×瓦屋根の点（要望）
- ・市民の方の説明で歴史についてよく分かったので、最初の説明では少し足りなかったのではと思います。
- ・施設、青葉山公園の良さを引きだすためにどう効いてくるのかまだ良くわからない。前回を踏まえてどう変更されたのか良く分からない。

(B) 景観への配慮についての説明



1. わかった

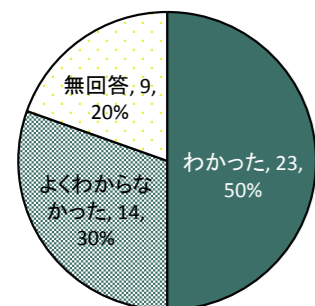
- ・きめ細かいデザインコンセプトが良いと思う。
- ・4/22 も今日のディスカッションと同じ話題で議論を深めるワークショップにしてはどうでしょうか？
- ・自然と共生できる内容だったと思う。
- ・「人がにぎやかに集まる」というのは、西公園あり国際センターの広いムダな土地があるのを使うべき。テラスもべろっとフラットでないもの。ただ、市民は本当にラクして行けるところへしか行かないから、足元の良いことは必要。
- ・自然を残したいという意志は伝わってきた。
- ・イメージが良かった。良い景観ではないでしょうか。
- ・森・杜・林・モリの感じは大きく異なると思う。四季豊かな広大な公園を希望する。
- ・周辺環境との調和を意識していて良かった。
- ・森・自然との共存・景観は理解できた。配慮している気持ちは伝わったが、具体的なイメージは伝わらなかった。
- ・桜の小径を作るのは良いと思う。だが桜だけでなく、四季ごとに訪れたいような樹木を植えるのも良いと思う。ex) 秋→いちよう、もみじなど
- ・屋敷林（防風林）がよくわからなかった。つくる緑があることが大切だと思う。
- ・イラスト風景でイメージができた。

・概略がわかりました。
・敷地模型+コンタ模型もあったら良い。
・ランドスケープを考慮していることがわかりやすかった。
・杜の都、仙台を感じさせるものにして欲しい。
・「森」の考え方には賛成。
・開放的な空間で景観配慮を感じます。
・歴史観のある景観にしてほしい。
・なぜ表林? 「杜」にこだわってほしい。
・武家屋敷の遺伝子を受け継いでいることは分かったが、デッキなどとの調和があまりとれていなかった様に感じました。
・大変、緑が多く仙台らしいと思う。

2. よくわからなかった

- ・「もり」については、完成形の絵だけでなく、段階的に示してほしい。
- ・片倉屋敷を意識するのはよいが、その結果できた施設のアピールポイントになるのか不明。来訪者にとっては初めての施設に対する意識が全くなければ、無視されてしまうのでは?
- ・受付が地下鉄利用者前提の位置にあり、「もりの参道」ではメイン玄関たりえないと感じた。いまの「もりの参道」は裏口にみえる。
- ・努力されているのは感じました。
- ・どこにでもある建物ではなく、仙台のオリジナリティ溢れ、インバウンドからの興味溢れるものに〜!
- ・白壁の良さがパースをみると閉鎖的でよく分からなかった。

(C) 周辺の自然の特徴等を踏まえた植栽計画についての説明



1. わかった

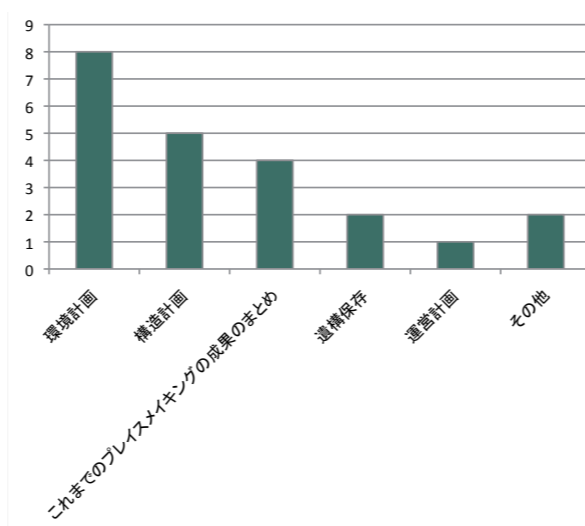
- ・最近安全に配慮して、茂みを作らない公園が多くなっているが、子供の情操を育むには、すかすかな公園よりも、かくれんぼのできるような杜があった方が良いと思う。(生物の多様性をつくるためにも)
- ・この土地の土着のものが大事。手入れが簡単だからという観点だけで樹種を選ばず、後の手入れの市民グループの育成などを考えると良いと思う。
- ・分かったが、小径には桜以外の木、季節を感じる植栽もあるといい。ライトアップも視野に入れて。
- ・理想は感じた。暗くてこわい森にならなきゃいいけどと思った。
- ・動植物を生かしていくことへの姿勢を強く感じました。
- ・一部でも良いので、樹木名などがあったらいい。説明が。
- ・特徴をとらえた説明になっている。
- ・広瀬川、仙台城、杜の都のシンボルを街に作って欲しい。
- ・良い。
- ・仙台藩家中屋敷(樹木と畑)の再現(展示林)。
- ・桜が本当に良いかはもう少し検討して欲しい。
- ・生態系を考慮して欲しい。あと、人がどう使うか(管理含め)を考えるべき。

2. よくわからなかった

- ・樹種が必要。季節感を示して欲しい。
- ・冬季実をつける樹木も欲しい。野鳥が集うように。
- ・あまりブロック割をしない方がよいのでは。広場はいいと思う。
- ・木というものはいつまでの手入れが必要で、それを役所まかせにするようでは、本当に良いものにならない。
- ・どのような杜にしたいのかイメージがわからなかった。例えば「兼六園」等の具体的な表現を聞きたかった。

・植種が判明しないのでなんともいえない。
・具体的な説明がなかった気がします。
・落葉樹(もみじなど) →秋の景観もほしい。
・具体的なイメージが少なく感じられなかった。
・植物の選定はこれからですね。
・周辺の自然環境のビジュアルがなかったのであまりイメージができませんでした。(仙台市民ではないのでよく知らないためではありますが)
・全体の青葉山公園を考えた時に特に「オモテ林2」が南側とどう関係を作っていくのか、全体の中での位置付けが分からない。
・御裏林に対し「オモテ林」という単語に酔いしれているような気がします。無理にこの地の「林」をたくさん造らなくても良いのでありませんか。「オモテ林1」はせっかくの公園センターを大橋からの景観をなくしてしまいます。「オモテ林2」は竹林を加え、その竹から生まれた竹を七夕に利用するなど柔らかな緑の形成も考えられます。あまり込入った林の形成になると防犯上も危険です。
・今回は議論されてないため。

(D) 上記以外の点で、「良い」と思う項目について



構造計画

- ・スマートでした。
- ・うまくRCと組み合わせてコスト的、構造的にクリアして、木造で作れるといいと思う。市の材で作れるとさらにいい。もしくは県の材。
- ・木造(仙台産!)

環境計画

- ・市民の声を聞こうという努力は感じる。
- ・ビオトープに配慮したところが良かったです。

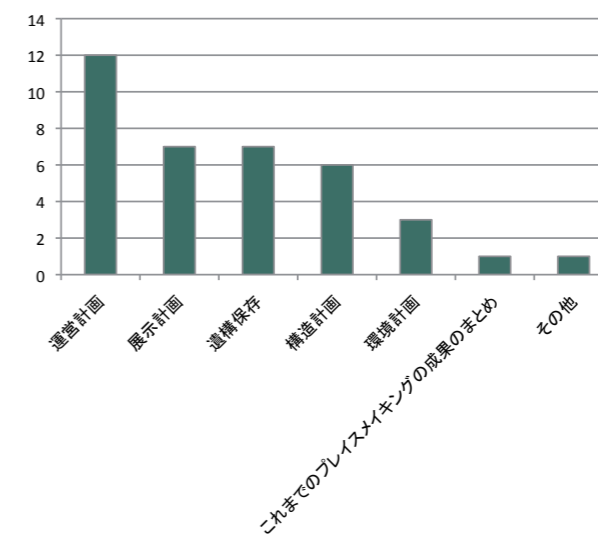
これまでのプレイスメイキングの成果のまとめ

- ・今迄になくオープンな意見交換の場ができたことが大きい。「やりました。」にならないと組みが感じられる。
- ・市民の声を聞こうという努力は感じる。

その他

- ・模型があってわかりやすかった。

(E) 「更に議論が必要」と思う項目について



運営計画

- ・外の公園センターがどのように運営・展示しているか、そして集客面で成功しているかの検証が必要ではないか?
- ・これから、これがとても大切。その他には屋根の形と色を慎重に。
- ・密に行う必要有り。
- ・活用されて初めて活かされる機能がある。
- ・老・若がどう集まるか?(企画?)
- ・何をすることが決まって施設計画があるべきと思う。
- ・具体的にどう使っていくのかが見えない。

展示計画

- ・従来からある伊達家敷(常設)、山車の展示(全基でなく月替りでも)と、七夕飾りの常設展示などへの対応
- ・密に行う必要有り。
- ・追廻住宅についての復元保存・モニュメント考えてほしい。
- ・青葉山公園全体に対するセンターとして本当に必要な機能が盛り込まれているのか。ニューヨークのセントラルパークのセンター等参考にして"公園を使う"ためのセンターにして欲しい。

環境計画

- ・植物は生きもの。ただ見た目を良くするものとしか、担当の方が認識していない気がする。どういった生態系をつくるのか議論がなっしんぐ。

これまでのプレイスメイキングの成果のまとめ

- ・反対意見が強いのでこれからのがたのしみです!

遺構保存

- ・史跡の再発掘が必要。

構造計画

- ・毎年行われる花火祭に対応した構造にして欲しい。(耐火性)
- ・具体的にどう使っていくのかが見えない。

その他

- ・情報不足、交通処理不明、夜間の使い方への考え方。

06. 次のデザインレビューで取り上げてほしいことや、本日のご感想などがあればお書き下さい。

・よい空間があっても、それを生かすも殺すも利用者、運営者次第。
・マネジメント（運営計画）を同時に進めて欲しい。
・回廊は理解できるが、この回廊部分で座って荷物を置き、休んで外の景色を眺められるようにする必要がある。（写真事例で縁側形式を示していたがそのイメージ。）
・レイアウトは基本的によいと思うが、利用目的を捉えた案はないか。
・公園利用者の囲い込み意識が強いのが気になる。
・公園センターの運営上の問題点について、全国の例や仙台だからこそこるような点を上げて公園センターの完成後の運営ビジョンを見せてほしい。
・他団体の方の話もあり、もう少し近代デザインと歴史的なデザインの融合が必要なのではないかと思う。
・今回があくまで一部分であることを、行政・市民共によく認識して、グランドデザインについて議論を深めることを提案・助言？をしておいてほしい。
・どんな「目的」でこの公園をつくるのか？目的がないと人は集まらないと思うので、意味をもたせてほしい。公園内に仙台七夕花火の打ち上げ場所を設けて欲しい。
・毎年西公園、追廻付近で8月5日に打ち上げていますが、最近の都市化の影響で打ち上げ場所、観覧席の確保が年々難しくなっています。この仙台七夕祭を継続していくためにも、花火を打ち上げやすいデザインにして欲しいです。
・武家屋敷を造るのではなく、武家屋敷のコンセプトを継承し、現代の意匠で仕立てた方がよいと思います。
・ディスカッション good で有った。急がずに計画を練って欲しい。
・スタート時間をもう少し早くしてもいいのでは？（昼の時間がズレている）
・山鉦を設置するのはやはり反対です。地理的にとても不協和音だと思います。
・武家屋敷の提案は論外。市民の意見という話が良くでるが、一部の人の意見。
・歴史のとらえ方・伝え方を整理し、誰にどう伝えていくかのコンセプトがあれば良いのでは？建物があれば良いのではない。
・一部の市民団体の意見が市民の総意のように話されていて、正直違和感しか感じなかった。自分たちでお金を集めて作れば良いのではと思う。個人的には今の案でも良いと思う。歴史、歴史ってこだわりすぎて何か自己満足な意見が多かった。公園を使う一般人・利用者の気持ちを一番考えて歴史とのバランスを！武家屋敷とかぜったいムリだし現実的な話をして欲しかった。バブルの時代ではなく論外である。
・仙台には、観光地が少ないので、新しい観光スポットとして成り立つような場所が出来ればよいと思います。（せっかく地下鉄東西線が出来てアクセスが簡単になったので。）また、杜の都仙台らしい自然にあふれた場所にする計画がなされていることが感じられたので、仙台在中の人々でもリピートして訪れたいような街中とは違うリフレッシュできるいやしの空間が出来ればよいと思います。
・武家屋敷は大反対。テーマパークをつくるのでしょうか？メンテナンスを考えている？5倍の値段のつけは若い世代が払うことになる。
・武家屋敷計画について、意見を言いたくてもポリティカルコレクトネスみたいなものが働いて言いづらかったです。武家屋敷は元々市民のものではなく、一部の人のもの。そこにたくさんの人に来てもらうというのはムリがあると思います。古い物を今風に使うなら、いろは横丁のような考えが必要なのではないのでしょうか。計画そのものに問題があるとも思いました。
・自然と歴史を後生まで大切に引継ぐ為により一層の充実した公園にしていかなければならないと思います。管理面でどの様に運営されていくのかと思います。（周辺への環境も含めて）。武家文化（屋敷のデザイン含め）への価値観などいろんな立場の方々の考えが多様であると痛感しています。
・前回も同じだが、ディスカッションタイムのあり方を考えて欲しい。
・城址を中心としての道路から大手門の再建等総合の計画をされてのことか。この一点の場所の計画は未来にどうつながるかも大事。
・思うような議論ができません。次回参加のやる気がなくなりました。公園を使う世代の意見を取り入れるべき。（ある程度のワリキリは必要）高齢者の意見が強すぎる。（公園課が事前に市民団体の意見をまとめるなどコーディネートしておいて欲しいです）。
・「青葉山には歴史的建築物がないので、武家屋敷などの形あるものを作りたい」という意見が多くありましたが、今更「新しく作った歴史的建造物」には、歴史も魅力も感じられないと思います。特に、若い人は来ないように思います。ディスカッション中は、圧に押されて発言できませんでしたが、市民や観光客が公園センターで「どう過ごすか」が、建築物よりも重要だと思います。午後もうるかと思ったのですが、発言しにくい雰囲気でしたし、ベテランの市民の方々に押されそうなので帰ります ... すみません。

・初めて参加しましたが、伊達藩（政宗公の時代）を思い起こせる建物が欲しいですね。
・歴史ガイドボランティアをしています。仙台市民の方がいかに仙台の歴史を知らないか身を持って感じています。仙台には目に見える歴史的建築物が不足しているのも原因ではないかと思っています。今日はこの計画のコンセプトにかかわることが問題になりましたが、今後の検討の参考にしてください。
・仙台の歴史の語りべが必要。展示だけではなかなか伝わらない。
・伊達政宗時代の景観の取り入れ方。近現代の「第2師団」の説明、戦後の「追廻住宅」の説明どう残すのか。
・誰が誰の為にどのように使っていけるのか？根本的な部分がよく分からなくなってきていると思います。運営をする側の意見もとり入れるべきだと思います。
・日本建築の再検討を。時間をかけて欲しい。
・もしコストが5倍になるのならば、社会保障費を削減するなどしないといけませんね。（発言者にリスクを負ってもら）将来市民ばかりがリスクを負う、負担を背負うのは都市経営上非常に良くないと思います。午後参加予定でしたが帰ります！！
・公園センターとしての機能がぼやけていると思う。観光施設ではないはず ...。情報ラウンジではどの様な情報を見せるのか？歴史を感じる空間はあっても良いが、一体来た人は何をそこでするのか？文化財としての山上の城との考え方の整理が必要ではないか。
・壁面展示として「仙台城姿図」一拡大「仙台城下屏風絵」一拡大をぜひ採用して欲しい。データは公園課に渡してあります。
・配布資料を広められない、というのはこういった市民の意見を吸い上げる取り組みとしては違うのではないか？今日来られていない人からも広く意見をもらう工夫が必要だと思う。武家屋敷の復元をするのであれば歴史的整合性のある場所できちんと復元して欲しい。中途半端なフェイクはやめて欲しい。（ex 大町西公園の交番）求められている機能に合ったものにして欲しい。
・色々なこだわり専門性を持った参加者が多くて、良い意見ばかり。願わくば、これらの意見が全て真摯に受けとめられ、一度は真剣に可能性について検討されますように。
・広瀬川沿いを歩くなどの河川設計をしてほしい。また、日本の昔の屋台と川沿いで食事が出来る所が欲しい。できれば鴨川みたいなペット広場もほしい。
・公園センターの屋根は平たんではなく、正宗兜の三日月をイメージした片流れや、和をイメージした切妻（一部には取り入れられている）で形成してはどうか。現在の一部平たんな屋根は、ナチスドイツのヘルメットやダースベイダーのヘルメットに見えます。武家屋敷を建てると言う意見もありましたが、新しく武家屋敷を造っても意味がありません。古い武家屋敷（建物）の復元であれば価値は生まれますが、古い建築工法で古い形をした建物を建ててもそれは模造品であり、意味のない建物になってしまいます。単なる武家屋敷風で終わってしまいます。

<付箋に書かれた意見>

意見総数は、129件、うち「いいね」が44件、「気になる」が85件でした。

全体
■ いいね
・デザインがとても良い。
・木造建築素敵！見た目云々じゃなく、仙台市の木でってのサイコー！！これを機に市内の林業活性化させたい。あわよくばFSC
・多様な大きさの空間があって良いね（ランドスケープ）
・前回資料より具体的であり、わかりやすくなった。
・多方面からの意見を取り上げられて丁寧なご説明、計画案も素晴らしいと思います。
・今後は活用、利用する人達（自分を含めて）の姿勢が問われていくと思います。大切な宝物になるために。
・歴史発信、居心地、活用面、森、桜、植栽、安全性など概ね良いと思う。
・七夕、山車に加えて、参加型にする意見をとりあげて下さってありがとうございます。楽しくいいねと言える程度でもいきたくなる言葉を嬉しく思います。
・木質構造賛成です。ぜひCLTパネル（宮城県産）を使って欲しい！
・大橋からの景観→それが未来の大手門につながる、が良い。
・平面計画は2月3日よりだいぶ良くなった。
・全体平面計画はいいと思います。
・ぜひ協議に参加させて下さい。杜都市民会議城下町仙台芭蕉の辻まちづくりの会。荷物のあつかい？足湯のところがほしい。
・武家屋敷イメージは良い。
■ 気になる
・城下町との連動がなされていない。
・歴史エリアの歴史感のある建物にしてほしい。
・「つくる」段階から「使う」を想定したマネジメント組織を！！
・仙台のアイデンティティを感じない。
・追廻住宅を記念する建物が欲しい。
・外とのつながりはあるが、中の人と人とのつながりをつくる空間デザインが足りないのでは？
・前回の意見にもあったが、ライブラリーと情報ラウンジ、カフェ、ホールをもっと一体的な空間にしてほしい。
・全体的に説明が”後付け”っぽい気がしています。二条城本丸より大きな空間ならば”こんな気持ちになる空間です””これが見える”等リアルな説明が欲しいです。どこかうすっぺらな印象。
・照明によって夜の活用方法も大きく変えられるのでは？
・来場者が集中することが懸念されるが、収容能力はどうなっているか教えてもらいたい。
・”市民活動”一体誰のこういった活動なのか。
・”歴史”ふまえられるものが限られた時代性のものであること。
・”何度も訪れたいくなる”目玉的なものが感じられない。
・「歴史をつなぐ「空間」をつくる。」「歴史文化をつなぐ場所」と言いながら、「仙台らしさ」などが具体的にカタチになってないモジュールなどは意味はない！
・桃山文化のキーワードがあったが、イメージのパース画は大ざっぱすぎてスライドにあった本当の日本画の画像と比べるととても「桃山」とはいえない。伊達な文化、桃山文化の要素がない施設に思えるのでこの言葉ははずして欲しい。
・人がただ賑やかに集まれば良いというイベント志向はいらぬ。川のこっち側に西公園がある。
・伊達な文化どこに？
・歴史と文化をつなぐ具体的なものが示されていない。
・今回考える事、場所が多すぎるので、4月には計画終了となるのでは時間がなさすぎるし一般市民にも周知が少なすぎると思います。
・もっと片倉屋敷のイメージを出して欲しい。
・公園維持費が気になります。良いもので作れば。
・仙台を味わってもらおうのであれば大橋方面からくる人に対する配慮が必要だと思う。いまの公園センターでは地下鉄の駅から来てそのまま帰ってしまう。
・芭蕉の辻、一番町まで道を作ることもあえて考えてほしい。歩く楽しさと青葉山公園をつないでいくようにしていきたい。
・公園→城跡へのアプローチ。博物館、巽門が弱い。
・建物については、景観的には良いと思うのですが内容的には乏しい。（市民が考える部分とは思いますが）”もりの歴史を未来につなぐ”の歴史の部分が見えないです。

<ul style="list-style-type: none">屋根の形状が伝統的日本の景観をつくるとは思えない。青葉山から見るとおかしいと思います。
<ul style="list-style-type: none">大広間、数寄屋がわかるような屋根構成ができないだろうか。
<ul style="list-style-type: none">屋根の構成と形状をもうひと工夫してほしい。
<ul style="list-style-type: none">本丸からの視点の屋根構成を考えてほしい！
<ul style="list-style-type: none">せっかく WS をやるのであればできたら「公園」についての議論から市民でやりたい。今回の WS をにも若い人は少ない。
<ul style="list-style-type: none">青葉山公園の公園センターとして本当に必要な機能が何なのか議論すべきでは？
<ul style="list-style-type: none">青葉山公園全体の計画を示してほしい。（デザインレビューの話ではないが）
<ul style="list-style-type: none">桃山文化、伊達文化を感じさせない。

集まり広場
<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">集まり広場の活用方法が気になります。
回廊 1, 回廊 2
<div>■いいね</div> <ul style="list-style-type: none">広い外回廊があったら良いなと思っていました。にわか雨が多い最近、公園にいる人の逃げ込み場になります。様々なイベント、伝統芸能や武将隊の演武などもできればよいなと思います。
エントランスホール
<div>■いいね</div> <ul style="list-style-type: none">センターへのアクセスが国際センター側からなのは良かった。
<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">エントランスホールの受付の位置が柱と窓に近すぎてデッドスペースになりそう。柱を囲む形の受付にすれば案内看板の設置をしやすいのではないか、、、。

情報ラウンジ
<div>■いいね</div> <ul style="list-style-type: none">床か壁に仙台城周辺だけでも良いから古地図を用いてほしいです。歴史ツアーの発信地になるように。
<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">情報ラウンジはコンセプトがよくわからない。コンテンツが重要でどちらかという観光客向けの視点で考えるの？ 山鉾はこの建物に必要ないのでは？理由 1：仙台城と無関係　2: 企業名が入っている　3: 見せられるグレードかどうか。 情報ラウンジの具体的な機能がわかりません。”顔”になる部分で山鉾、七夕の大型展示が必須だと変化が出しづらく飽きが来ると思います。 山車、七夕まつり、展示、一度見れば OK、リピート力が低い。 伝統工芸の実演などもできるといい。（観光客に対しても子供達に対しても有用。）

企画ギャラリー
<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">企画ギャラリーがデッドスペースになる。ショップと入替えた方が良いのでは？

会議室・事務室
<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">会議室部分もったいない。横に長く事務室カウンターを取りたい。気軽に話し合えるデザインが欲しい。 事務室が孤立している！これからの公園づくり（プレイスメイキング）は市民とのコミュニケーションが必須！コーディネーターがつなぐ情報ラウンジ、カフェなどで人の集う空間に向けて事務室をオープンに！

カフェ、カフェテラス
<div>■いいね</div> <ul style="list-style-type: none">若い女性を取り込みやすいようなオシャレなカフェ、写真にとりたくなるような空間・食べ物があると良いと思う。カフェを目当てに来る人がいるとリピートして来てくれる人が増えると思う。
<ul style="list-style-type: none">カフェが楽しみ。 公共浴場があると良い。「キッチン」はカフェ用のものと（だけでなく）1つ、もう1つ共同で使えるものを設けて頂きたい。

<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">外からカフェが見えるようにしてもいいのでは。カフェからラウンジへという動線もあってもいい。
<ul style="list-style-type: none">カフェ・キッチン誰でも使える台所にもなると良い。

多目的ホール
<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">ステージイベントなどで利用する場合のゲスト控室があると良いと思う。 中の機能と周辺がばらばらに見える。多目的ホールの前にデッキを広げたり、中央広場と一体的に使えるようにしたりして欲しい。

<ul style="list-style-type: none">多目的ホールが広いテラスなど外部の広場と一体で使える方が良い。

和室
<div>■いいね</div> <ul style="list-style-type: none">土足で入れる和室ほしい。
<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">和室は誰も使わないままで水面の風景の無駄遣いにならないようにして欲しい。
もりの参道
<div>■いいね</div> <ul style="list-style-type: none">白壁塀は素晴らしいがも道路側にもう少しのばせないだろうか！ 寺社の祭りみたいな提灯が灯り屋台が並び人々で賑わう場になって欲しいと思う。 細長い空間としての活用が考えられるので良いと思う。

<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">パースを見ると白壁が広瀬川への VIEW が閉鎖的に見えるし大橋から来た時にカフェのにぎわい等が見えないと思うので不要だと思う。 大橋からのエントランスをもう少し空間的に広げた方が良いのでは？ 車両が入れないとイベントづらい。（東遊園地は軽トラあるし） 森の参道に水の処理、電気の処理、ガスの処理ができるとイベントに使いやすくなる。 路面に一工夫が必要、旧片倉家へのアプローチを彷彿させるような材質、構成を望む。
--

もりのエントランス
<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">もりのエントランスでは、将来的には、こちらで花火を打ち上げてみたい。建物を養生しなくても良い作りしてほしい。水もまけるように。

オモテ林 1
<div>■いいね</div> <ul style="list-style-type: none">ざっくりした”イメージ”の説明でした。きちんとした日本庭園が欲しいです。 オモテ林を白壁が囲うのはいいね！ オモテ林 1 と 2 の対比は判ります。1 はもっと庭園風で強弱が付いても良いのでは？

<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">オモテ林の名前は使わないほうが良い。 防風林とのことですが、いつの季節の風でしょうか？冬の風向きには役立たないのではありませんか？無理に防風林としなくても良いと思います。 高木は避けて、四季を表現した林に。 数十年かけて「もり」を育ててほしい。

もりの市民広場
<div>■いいね</div> <ul style="list-style-type: none">四方をみどりで囲まれつつ開放感もあるのが素敵だなと思いました。 フリーマーケット等の用途。（電源がほしい）

<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">もりの市民広場と中央広場の違いがいまいちよくわからない。場を提供することで市民が過ごす方、遊び方を工夫して過ごすだけでいいのでは。 あまり平面的にせず、高低差を作るなど変化をつけてほしい。

もりのテラス
<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">屋外利用の手洗い、足洗などの外のイベントで使いやすい機能を。

中央広場
<div>■いいね</div> <ul style="list-style-type: none">屋外ステージがあると色々イベントで使えるのでは。 キャンプ宿泊。 中央広場でキャンプしたい。
<ul style="list-style-type: none">開放的、オープン、外とのつながりいいですね。

<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">イベントとの関わり。（仙台七夕花火祭り、ジャズフェス、七夕祭り）イベントを想定した作りしてほしい。 今の盛土作業中ではなく、少し前の状態でもこの場所はそのままいるだけでリラックス空間でした。 将来 Policy 変更になった場合に備えての芝をふやしているように見えるが、「緑」の色調ばかりが強調されるのが気になる。

もりの回廊
<div>■いいね</div> <ul style="list-style-type: none">もりの回廊は建築の回廊とランドスケープの回廊がとても相性がいい。

桜の小径

<div>■いいね</div> <ul style="list-style-type: none">桜の小径で引き馬体験ができる。 春には花見などの空間としても使えるのでは？ 桜だけではなく季節ごとに訪れたいくなるような樹木があるといいと思う。春→桜、秋→イチョウ、モミジなど。写真映えする場所があると若い女性が訪れやすいと思う。
--

<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">桜は西公園とダブる。西公園にまかせて広瀬川が展望できる様に低木の花にしては？ 桜の小径は、つまんない。西公園にあるし、歴史的背景を踏まえて、いるんな、在来（もともと仙台に自生する）花木果樹をとりませた方が居久根っぽいし、鳥や蝶もよるこぶ。単一ソメイヨシノは毛虫などもふえるし、お花見シーズンはゴミも増えて、とても、残念な感じになりそう。

桜のテラス
<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">川っぶちですが安全性は大丈夫？ 桜は咲かない時期は寂しい！？
<ul style="list-style-type: none">川に桜というより柳では？広瀬川テラスのイメージが弱く石垣を生かすように考えてほしい。

広瀬川テラス
<div>■いいね</div> <ul style="list-style-type: none">川で舟遊びをしたい。（貞山堀から舟で仙台城構築の木材を運んだときいております）川の浅い所に飛び石を。

<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">広瀬川の活動拠点がほしい。 心地よい空間の具体的な内容がわかりません。木にかこまれていること？
--

森の庭園（オモテ林 2）
<div>■いいね</div> <ul style="list-style-type: none">もりの庭園の密度変化による視線の抜け方、グラデーションは良いと思う。一人でも楽しめる人を誘う仕組みも欲しい。 杜の環境、木々が育ったら素晴らしい。メンテナンスをしっかりと。 室内から外の活動が見える。外から内の活動が見えるという考え方が良いなと思いました。特にオモテ林と和室の視線のつながりができるのが良いと思いました。 青葉山とまちをつなぐ森をつくるコンセプト GOOD。すぐ近くにリスがいるので、リスをひっぱれるように頑張って。 地元産材の利用が気に入りました。 茶室の南側の池の設置は”いい”と思います。小さいこどもの転落事故などにならないよう配慮を考えてほしい。

<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">森のある風景・環境は良いけど森っぽくなるように植栽しただけでは森にならないと思う。森林性の鳥や小動物、昆虫が利用できる樹種の組み合わせをちゃんと有識者を入れて考えた方が良い。動物いてこそ森。 森いっぱいなのは良いけど、管理が外部の委託造園会社になっちゃうのはあまりに残念なので、常駐職員や市民が使いながら管理できるといいな。木材使ったりしてもいいよ、みたいな。

<ul style="list-style-type: none">この場所は青葉山とのつながりが断たれるのでいらないと思います。現在のテニスコート近くの林の保存で十分です。 街路灯の数や配置はどのように考えているか？ イベントを行う際に水が必要になると思うので水をくめる場所がありますか？ 第一回にも出ていた意見ですが森の奥にいるリスの生態に配慮した計画をたてて欲しいです。できれば手付かずで。 池の中の落葉処理しやすく。
--

<ul style="list-style-type: none">長沼、広瀬川とのつながり（水景的・空間的なもの）はあるのかどうか気になります。また、水に触れて遊ぶことなどは想定しているのでしょうか？ 水辺の蚊の発生が気になります。 池の具体的な説明がほしい。名前があったりしても良いのでは、、、？ 杜の庭園の水盤は曲線を用いたデザインだとより一層もりの中にとけこみつながるような気がします。
--

その他
<div>■気になる</div> <ul style="list-style-type: none">駐輪場、ダテバイクのスペースたらないのでは。